

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム設楽名倉の家

目標達成計画

作成日: 平成 30年 12 月 19 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	利用者様の様子は特変時は勿論ご報告しているが、それ以外では管理者が電話で伝えたり、請求書と一緒にお手紙を入れている。時には報告できない月もある。面会のないご家族や遠方に住んでいるご家族には、十分伝わり切れない部分がある。	管理者だけでなく、職員も利用者様の様子を手紙や写真を使用して、定期的にお伝えしていく。	二ヶ月に一度の割合で、請求書と一緒に入れて送る。	3ヶ月
2	35	災害における避難時の、地域との協力体制については、運営推進会議等にてお願いはしている。しかし地元区長会の施設見学や合同訓練など、なかなか実現できない状態である。	災害時、地元の方々の協力が得られる様に、施設と地元の距離を縮めていく。施設の様子を知って頂く。	地元消防団に声をかけ、消防団の集まり時などを利用して施設見学をして頂き、内情を知って頂く。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。